

2024

5

MAY

広報

いわみざわ

特集

地域全体で中小企業を支える

主な内容

健康ポイントアプリ

地域を見守る民生委員

こころくばりが暮らしやすさへ

特定健康診査を受けよう

はじめようデコ活

みんなのひろば・情報ひろば

今月の表紙

除雪作業、笑顔の青年、野球の練習。共通点のなさそうな写真ですが、これらはすべて市内の中小企業が関係しています。今月号は、市内でさまざまな活動を行う魅力的な企業を紹介します

地域全体で **中小企業** を支える

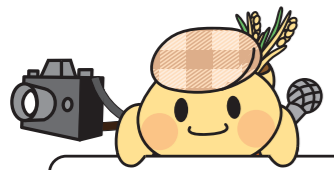


岩見沢市には約 3,200 の事業所があり、その大部分を占める中小企業は、岩見沢市の経済と雇用を支えるとともに、皆さんのさまざまな困りごとへの親身な対応、豪雪地域で快適に生活するための間口除雪や家の修理など、重要な役割を担っています。

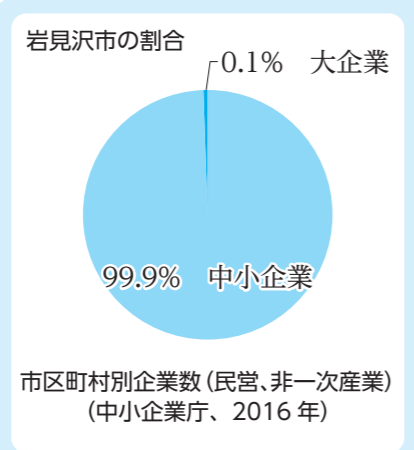
今月号は、市や関係機関が行っている市内企業への支援と、市内でさまざまな活動を行う魅力的な企業を紹介します。

問合せ先 商工労政課 ☎ 35-4519

市職員が出演して説明します
5月10日金
午後5時40分



さまざまな形で地域を支え元気にする中小企業を取材してきました



CHECK!! どんな会社が中小企業なの？

業種	資本金または従業員	
製造業その他	3億円以下	300人以下
卸売業	1億円以下	100人以下
サービス業	5千万円以下	100人以下
小売業	5千万円以下	50人以下



岩見沢市にある企業はほとんどが中小企業なんだね

地域の皆さんに喜んでもらえることが一番です



三上建築工房

代表者 三上淳志 あつし
所在地 岩見沢市北2条西14丁目3番12号
電話番号 23-5564
設立 平成23年
事業所 建築一式工事業



リフォームを中心とした建築関係の会社で、冬期間は間口除雪もしています。

私は令和2年から岩見沢地方高等職業訓練校の木造建築科で講師をしており、現在3人の生徒に教えていますが、もっとたくさんの方に木造建築に興味を持ってもらいたいと思っています。

現在、大工をしている2人の従業員も訓練校の建築設計科で勉強しています。図面が書けるようになれば仕事の幅が広がるほか、さまざまな業種の訓練生と交流してほしいと思っています。

間口除雪は3年前に始めましたが、毎年件数が増え、昨シーズンは13件を請け負いました。道路除雪後の重い置き雪に困っていた高齢の方は、作業中にわざわざ外に出て「いつもありがとうございます」とお礼を言ってくれることもあります。

前3時ごろに会社を出発し、雪の量にもよりますが午前6時30分までに終わらせ、その後8時50分からの訓練校の授業に合うように準備をします。朝が早く大変ですが、地域の方に喜んでもらえることがやりがいになっています。

三上建築工房に間口除雪をお願いしている方に話を聞きました



以前は夫が間口を除雪していましたが、腰が悪くなったので業者に頼むことにしました。向かいに住む方が三上建築工房に間口除雪を頼んでいて、とてもきれいに除雪をしていただくと「大雪のときは親切に玄関前も歩けるように除雪してくれる」という話を聞いて、お願いすることにしました。

大雪で風が強いときは、玄関前に雪がたまり外に出ることができませんでしたが、そのような日は親切に玄関前も除雪してくれるのでとても助かっています。

三上社長はとても話しやすく「何か困ったことがあったら何でも言ってね」と言ってくれ、とても頼りにしています。皆さんから信用されている地元の企業が近くにあるので、本当に助かっています。

安心して中小企業に勤めてもらうための福利厚生事業
市内事業所の事業主と従業員を対象に慶弔、障害、疾病、災害に対する共済金の給付や、健康経営促進・能力開発に関する福利厚生事業を実施
問合せ先 岩見沢市勤労者共済会事務局(商工労政課内) ☎ 35-4519

経営に困ったときの無料相談
中小企業経営者が抱えるさまざまな経営課題の解決に向けた相談(オンライン相談可)
問合せ先 北海道よろず支援拠点(札幌市中央区北1西2) ☎ 011-232-2407

人材育成に取り組む中小企業を支援
●岩見沢地方高等職業訓練校
技能者の養成と技術の向上
●技能者訓練助成
職業訓練校に従業員を入校させ国の助成金を受けた事業主に対し、助成金を支給
問合せ先 岩見沢市職業訓練センター(東町2-1) ☎ 23-8340

事業承継をサポート
●無料相談
事業承継の悩みを持つ中小企業経営者の「親族内承継、従業員・役員承継、第三者への譲渡」を支援(オンライン相談可)
問合せ先 北海道事業承継・引継ぎ支援センター(札幌市中央区北1西2) ☎ 011-222-3111

●融資制度
中小企業の資金調達を支援するため、目的に応じたさまざまな融資制度を提供
●プレミアム付建設券
プレミアム付建設券を発行し、中小企業の受注機会の確保と市民の定住を促進
問合せ先 商工労政課

●札幌市事業承継マッチング支援事業
岩見沢市を含むさっぽろ連携中枢都市圏で、事業承継を希望する中小企業経営者を対象に「事業承継マッチングポータルサイト」の活用や訪問、助言などを通じて、事業譲渡希望者と事業譲受希望者(起業希望者を含む)とのマッチングを支援
問合せ先 札幌市商業・経営支援課(札幌市中央区北1西2) ☎ 011-211-2372

●補助金や給付金の申請を支援
販路開拓や生産性向上に要する経費の一部を国が補助する「小規模事業者持続化補助金」など、さまざまな補助金や給付金の申請を支援
問合せ先 岩見沢地区は岩見沢商工会議所(1西1) ☎ 22-3445、北村・栗沢地区はいわみざわ商工会(栗沢町本町11) ☎ 45-2002

通年雇用の促進
セミナーの開催や資格取得費用の助成、季節労働者の通年雇用化を支援
問合せ先 岩見沢市通年雇用促進協議会(商工労政課内) ☎ 24-3625

奨学金返還の支援で人材確保や定着を応援
●さっぽろ圏奨学金返還支援事業
学生時代に貸与型奨学金を利用した方が認定企業に就職し、特定の地域に居住した場合に支援。
詳しくは札幌市ホームページをご覧ください
問合せ先 札幌市雇用労働課(札幌市中央区北1西2) ☎ 011-211-2278

●企業の奨学金返還支援(代理返還)制度
企業が貸与奨学金の返還残額の一部または全額を支援した際、給与として損金算入できるほか、一定の要件で法人税の税額を控除
問合せ先 (独)日本学生支援機構奨学事業総務課 ☎ 03-6743-6029





株式会社高橋工務店

代表者 工藤豊
所在地 岩見沢市4条東11丁目4番2号
電話番号 22-4313
設立 昭和28年
事業所 土木、建築、板金、塗膜防水(ポリウレア)

業界を引っ張る人材を育成し、最新の技術で地域に貢献していきます



70年以上地域で仕事をしています。困っている方へ親身になって対応してきたことや、豪雪被害を受けた屋根や外壁の修理などに一生懸命取り組んできたことなどが、皆さんに長い間信頼され必要とされている理由だと思っています。

かつてテレビ番組で、耐久性などに加え、環境に優しく人体にも無害な革新的な技術としてポリウレアという塗装工法が紹介されたのを見たとき、豪雪地帯の岩見沢に最適な技術と確信し、すぐに紹介されていた東京の会社と連絡し、北海道内の建設で初めて導入しました。その結果、屋根や浴槽、プールの防水補修で多くの実績を積み重ね、お客さんに大変満足していただいています。

従業員はベトナム人実習生4人を含め18人です。弊社が導入している



ベトナムのベンチャーという町から来て2年になります。塗装の仕事は難しいですが、3カ月くらいで慣れてきて、今はとても楽しく働いています。

ホームシックになったこともありましたが、電話で家族の声を聞いて元気になりました。いつもはメールで連絡を取り合っています。



ベトナムから実習に来ているグエンさんに話を聞きました



最新技術を習得してもらうことはもちろん、技能士などの資格取得を推奨しており、将来業界を引っ張る人材に育ってほしいと思っています。

独立した従業員もおり、今では弊社と一緒に現場でチームを組んで仕事をやる機会もあります。

ベトナム人実習生は6年前から受け入れており、一生懸命仕事をしてきています。病院へ行くときに付き添うなど、サポートをしているので安心して働いてもらいたいと思っています。



ベトナム料理ではフォーが好きなきこともあり、似ているラーメンがとっても好きで、よく食べに行きます。納豆はチャレンジしましたが、苦手でした。

岩見沢の雪や寒さは苦にならず、スキーはいつかやってみたいと思っています。

塗装の技術をしっかり身に付け、地域の皆さんの役に立ち、将来も日本で仕事を続けたいと思っています。

人口減少や少子高齢化による市場規模の縮小や就業者の不足に加え、災害や感染症、インターネット通販の普及によるビジネス環境の変化などが、中小企業の事業継続に大きな影響を及ぼしています。中小企業の振興は、市民生活に関わる重要な課題です。買い物やサービスは中小企業を利用する、たくさんある魅力的な中小企業で働くなど、地域全体で中小企業を応援しましょう！

企業向けの運送業や倉庫業を中心に事業を行っており、海外から弊社の倉庫を経由して大型店へ自転車を配送したり、建築資材や災害支援物資を運んだりなど、さまざまな商品を扱っています。従業員約290人のうち岩見沢では80人が働いており、事業はもちろん、雇用やさまざまな活動を通して地域に貢献していきたい

運輸と野球で人・企業・地域をつなぎます



株式会社トッキュウ

代表者 工藤真也
所在地 岩見沢市栗沢町最上498番地9
電話番号 45-2792
設立 昭和28年
事業所 運輸、倉庫、エネルギー



「仕事をしっかりしながら高いレベルで野球ができる環境をつくりたい」「地域の子どもたちの目標となるチームをつくりたい」という思いから、社会人野球チーム「トッキュウブルーローズ」を立ち上げました。従業員でない選手もおり、地域のクラブチームとして活動しています。選手はほとんどが20歳代前半と若いチームですが、目標は都市対抗野球の北海道大会で優勝し、東京ドームに行き、岩見沢の名前を全国に広めることです。ぜひ皆さんにも応援してもらえたらうれしいです。

選手と監督、コーチの18人は、関西や道内各地から岩見沢市へ移住し、活動しています。行事への参加やボランティア活動などを通じて、地域の皆さんと積極的に交流していきたいと思っています。



クラブチームに所属している佐藤さんと辻さんに話を聞きました



野球と仕事を両立したいと思い入社しました。営業の仕事をしており、朝から夕方まで働いた後は午後8時まで野球を練習するという生活をしています。両方とも手を抜かず頑張ることに価値があると思います。

私も同じように、野球だけではなく会社に貢献したい、仕事が一番できる人間になりたいという思いがあり、入社しました。

チームでは最年長で社会人野球の経験もあるため、選手会長を務めています。

キャプテンとして高校、大学を卒業した若い選手を引っ張る役割を担っています。出身の日本体育大学ではチームが全国ベスト4になるなど、高いレベルの練習を経験できたので、チームに還元したいと思っています。

チームには甲子園出場経験のある選手もおり、全国大会につ

なると大会を勝ち上がることが目標です。冬でも練習できる広い室内練習場やユニフォーム支給など、恵まれた環境があり、会社やスポンサー企業の皆さんに大変お世話になっているので、結果で恩返しをしたいと思います。

休みの日にはチームの仲間と市内の温泉に行くことが楽しみです。

岩見沢の小・中学校の野球チームはともレベルが高く驚いています。野球が盛んな地域なので、子どもたちの目標となるチームを目指したいです。また、市民の皆さんに応援してもらえるチームになるよう、野球はもちろんですが、社会人としてきちんとした振る舞いを心掛けていきたいと思っています。ぜひ試合を見に来てください！

